

平成30年度特別展

みなみ
南相馬の
き
樹

平成30年4月28日(土)
～6月17日(日)

★イベント

【ミニ解説会】毎週日曜・午後2時

【市内の樹木めぐり】6月23日(土)・要事前予約

☆無料開館日：こどもの日5/5(土)・全国植樹祭の前・当日6/9・10(土・日)

【開館時間】午前9時～午後4時45分(最終入館は午後4時まで) 【休館日】毎週月曜日 ただし、4月30日(月)は振替休日のため開館。

【観覧料】一般300円(250円) 高校生200円(150円) 小中学生100円(80円) ()は20名以上の団体割引料金です。

障がい者の方、南相馬市および飯館村に居住・通学する小中高生は無料です(手帳の提示が必要)。

南相馬市博物館

〒975-0051 福島県南相馬市原町区牛来字出口194番地 TEL 0244-23-6421 FAX 0244-24-6933

URL <http://www.city.minamisoma.lg.jp/index.cfm/24.html>

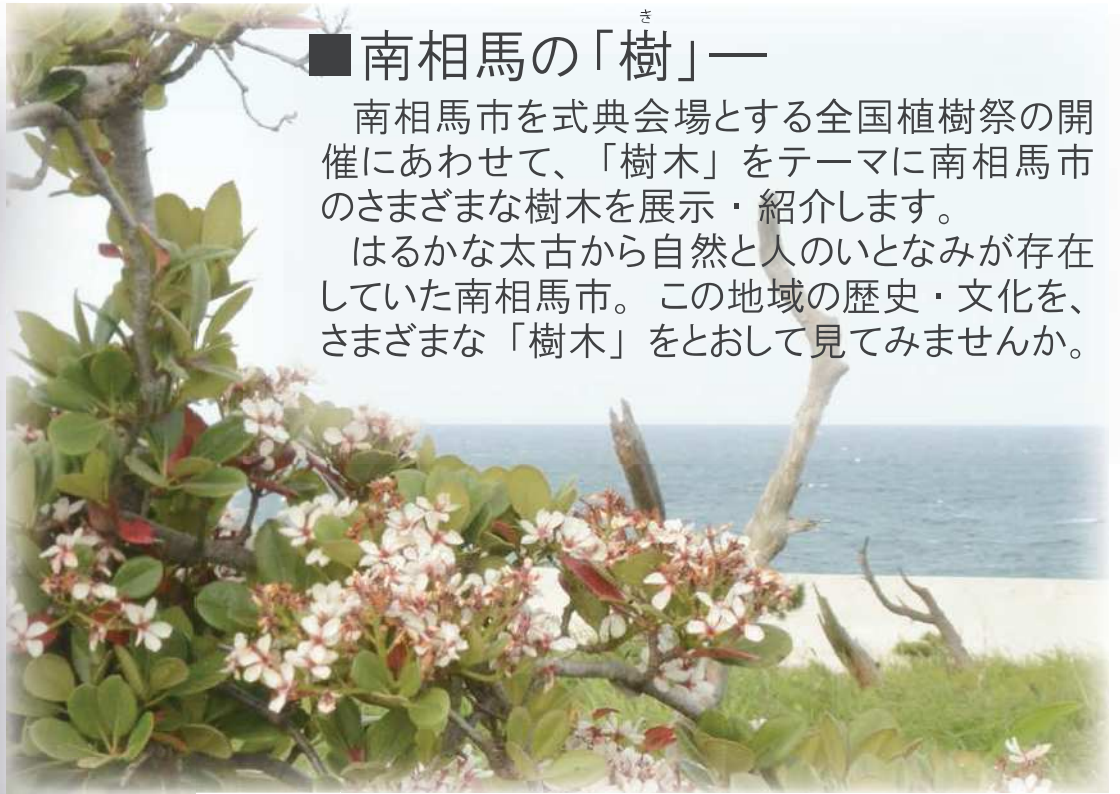
背景：福島県指定天然記念物「大悲山の大スギ」推定樹齢1000年といわれる。



■南相馬の「樹」^きー

南相馬市を式典会場とする全国植樹祭の開催にあわせて、「樹木」をテーマに南相馬市のさまざまな樹木を展示・紹介します。

はるかな太古から自然と人のいとなみが存在していた南相馬市。この地域の歴史・文化を、さまざまな「樹木」をとおして見てみませんか。



↑福島県指定天然記念物「マルバシャリンバイ自生地」（鹿島区南海老）
津波に巻き込まれながらも生き残った株が徐々に回復しています。



↑鷺^{さぎ}内遺跡から出土した縄文時代の木の実（約 3000 年前、鹿島区寺内）
低湿地貯蔵穴からトチノキ、ナラガシワ、クルミの実が見つかりました。



↑ジュラ紀後期（約 1 億 5500 万年前）の植物化石（鹿島区小山田）
ニルソニオクレイダス・タイラエ（左）
ニルソニオクレイダス・ジャポニカス（右）

←「かしまの一本松（一部）」

津波の後に鹿島区南右田の防潮林の中でこの一本だけが生き残りました。
平成 29 年末に立ち枯れのため伐採、一部を博物館が保存しています。